

泉南市教育委員会令和3年第3回定例会会議録

(1) 日時・場所

令和3年3月22日(月)

午後3時13分 開会 午後4時52分 閉会

泉南市役所 大会議室

(2) 教育委員会出席者

古川 聖登	教育長
片木 哲男	教育委員会委員(教育長職務代理者)
藪内 進	教育委員会委員
柳澤 泰志	教育委員会委員
太田 淳子	教育委員会委員

(3) 事務局出席者の職氏名

岡田 直樹	教育部長
阪上 浩之	教育部参与
桐岡 秀明	教育総務課長
高山 智史	生涯学習課長
山口 雅美	教育部参事(青少年センター館長)
西村 信子	文化振興課長
岩崎 誠	指導課長
奥田 好幸	人権国際教育課長
若林 ルミ子	人権国際教育課主幹(人権教育・幼稚園担当)

(4) 休憩・遅刻等について

(5) 会議録署名者の氏名

古川 聖登
片木 哲男

泉南市教育委員会 令和3年第3回定例会 議事日程

令和3年3月22日(月)午後3時13分 開会

泉南市役所 大会議室

日程番号	議案等の番号	件名
日程第1		開 会
日程第2		会議録の承認
日程第3	報告第1号	会議録署名者の指名
日程第4	報告第2号	教育長報告
日程第5	報告第2号	事務局報告
日程第6	報告第2号	(1) 令和2年度中学生チャレンジテスト結果について
日程第7	報告第2号	(2) 泉南市立学校園における食物アレルギー対応ガイドラインについて
日程第8	報告第2号	(3) 教育委員会会議録の情報公開について
日程第9	報告第2号	(4) 令和2年度大阪府泉南市一般会計補正予算(第10号)(教育委員会所管分)について【追加】
日程第10	報告第2号	(5) 令和3年度大阪府泉南市一般会計予算(教育委員会所管分)について【主な事業】
日程第11	報告第2号	(6) 令和3年度大阪府泉南市一般会計補正予算(第1号)(教育委員会所管分)について
日程第12	報告第2号	(7) 泉南市立幼稚園開園10周年記念イベントについて
日程第13	議案第1号	泉南市教育委員会事務分掌規則の一部を改正する規則の制定について
日程第14	議案第2号	招致外国青年の任用、報酬、費用弁償等に関する規則の一部を改正する規則の制定について
日程第15	議案第3号	令和3年度泉南市教育重点施策 SEPP2021 について
日程第16	議案第4号	泉南市教育委員会事務局職員の処分について
日程第17		その他

		<ul style="list-style-type: none">・令和2年度国際的スポーツエリア「SENNAN CAMP」創造事業実績報告について・「たてももの御財印めぐり」事業について・学校園関連行事の日程予定について（令和3年3月、4月）・教育委員会関連の情報提供について
--	--	---

午後3時13分開会

○古川教育長 ただいまから、泉南市教育委員会令和3年第3回定例会を開催いたします。

出席者が過半数であり、定足数に達しておりますので、会議は適法に成立いたしました。

これより、日程に入ります。

日程第1、会議録の承認についてお諮りいたします。

令和3年第1回定例会会議録は、既に案として委員の皆様へ配付いたしており、確認をいただいておりますので、原案のとおり承認することに御異議ございませんか。

全員異議なしと認めます。

よって、令和3年第1回定例会会議録は承認することに決定いたしました。

次に、日程第2、会議録署名者の指名を行います。

本日の会議録署名者は、教育委員会会議規則第13条により、教育長のほかに教育長において片木委員を指名いたします。

次に、日程第3、報告第1号、教育長報告を議題といたします。

今年度最後の教育委員会会議となりました。令和2年度は、まさに激動の年度となりました。感染症による学校園の長期休業があり、まさに1年前は休業中でありました。各種行事等の中止や延期など、多くの困難を学校関係者、保護者、スポーツ、文化の関係者などと一緒に乗り越えてまいりました。そうした中、振り返れば、国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金等を活用し、市長の御配慮のもと、学校の教育環境を大きく改善することができました。無線LANの設置、児童生徒へのタブレット貸与、大型モニターを設置、そして、全ての教職員の業務用パソコンについても、3月議会において、令和3年度予算の補正予算として上程し、御審議いただく予定としております。

また、皆さんとともに、長年の懸案事項であった「泉南市立小中学校再編計画<複数原案

>」を作成し、公表することができました。そして、来年度に向け、力強く各種施策の準備を進めているところです。その軸となるのが、本日お諮りする「泉南市教育重点施策（SEPP2021）」です。昨年策定したこの4本柱をさらに強固なものとし、着実な向上、前進を志す決意であります。

また、今年は「開花」の年と1月に申しましたが、市内教育関係者の自発的で、愛情あふれる取組が、先ほど御覧いただきましたように、報道関係者の知るところとなり、多くの人に感動が広がっています。西信達中学校の卒業式、また幼稚園2園の開園10周年を記念したバルーンリリースについても、多くの手紙やメッセージ、そして、卒園式に電報が来ておりました。また、そこを取材したいという話があるなど、感動が広がっております。また、今日お配りしておりますけれども、東日本大震災後に派遣職員として東北に行っておった樽井公民館の職員による震災対策のための取組、御財印帳の実施について新聞に取り上げられております。また、私も教育誌にインタビューを載せていただきましたので、今日お配りしております。

さて、3月議会につきましては、残すところ最終日のみとなる予定です。この議会には、議案第1号として、泉南市教育委員の任命が審議され、太田淳子委員の再任が全会一致で同意されておりますことを、まずもって報告させていただきます。議員からの一般質問については、学校施設の老朽化対策や再編計画、住民説明会などに関する質問が多く出されております。そのほか、ワールドマスターズゲームズ2021関西の延期、JETプログラム、児童生徒の心身の健康、文化芸術体験、GIGAスクール構想、教科センター方式についてなどの質問がございました。それらの御質問には、丁寧かつ具体的に答弁をさせていただいております。

明後日には小中学校で修了式が開催予定であり、新学期、新年度がいよいよ始まってまいります。私たちも、これまでの継続ではなく、

新たな気持ちで、共に新年度を迎えてまいりましょう。

私からは以上です。

ただいまの報告に対し、御質問・御意見等はありませんか。

無いようですので、以上で本報告を終了いたします。

次に日程第4、報告第2号、事務局報告を議題といたします。指導課から令和2年度中学生チャレンジテスト結果について報告があります。

岩崎指導課長。

○岩崎指導課長 報告第2号、事務局報告(1)といたしまして、令和2年度中学生チャレンジテスト結果について御報告いたします。

1番、このテストの目的につきましては、大阪府教育委員会が、府内における生徒の学力を把握・分析することによって、府立の公立高等学校の入学者選抜における評定の公平性の担保に資する資料を作成して、泉南市教育委員会及び中学校に提供する目的で始められたテストでございます。

今年度につきましては、2番の調査対象を御覧ください。泉南市立中学校の1年生、2年生及び3年生が対象になるのですが、3番にございますように、今年度につきましては当初6月の実施予定であった3年生は実施されておられません。1年生、2年生が令和3年1月13日に実施されました。

4番の調査内容につきましては、1年生が国語・数学・英語の3科目です。2年生につきましては5科目ということでございます。

5番の調査結果を御覧ください。中学1年生の結果につきまして、泉南市の得点、その下に大阪府の得点、その下が泉南市と大阪府を比較し、国語については、大阪府を100とした場合の泉南市の得点比は、93.0%、数学は、82.2%、英語は、87.9%ということでございました。これを昨年度と比較をいたしますと、国語につい

てはやや府の平均に近づいています。一方、数学、英語は下がっているという結果が見えております。

中学校2年生につきましては、同じく泉南市の得点、そして大阪府の得点とございまして、対大阪府比で見ますと、今年度は国語、社会、数学、理科、英語とも90%未満という割合でございます。これも令和元年度の対大阪府比を見ますと、やはり昨年度は9%を超えて100%に近いものであったんですけれども、今年度の結果としては、大阪府と比べますと泉南市は低い割合を示したということでございます。

なお、この結果の中には泉南中学校を除いております。泉南中学校におきましては、令和3年1月13日が臨時休校を行いましたことにより、後日実施となったためです。

6番、令和3年度の調査の実施予定です。中学校3年生は秋の9月2日の予定でございます。なお、1年生、2年生につきましては、令和4年の1月13日を予定しています。

以上で、中学生チャレンジテストの結果について御報告は終わります。

○古川教育長 ただいまの報告に対し、御質問・御意見等はありませんか。

それでは、次に指導課から泉南市立学校園における食物アレルギー対応ガイドラインについて報告があります。

岩崎指導課長。

○岩崎指導課長 報告第2号、事務局報告(2)泉南市立学校における食物アレルギー対応ガイドラインについてを御説明します。

4ページを御覧ください。これまでから中学校給食等が始まるに当たりまして、アレルギーに対するガイドライン等はございましたが、今般、食物アレルギー全般につきまして、泉南市としての基本方針と対応を作成させていただきました。

その対応の三つの柱といたしましては、真ん

中上の段に書いてございます「①食物アレルギーを有する児童生徒の正確な情報の把握と共有」、「②学校全体で行う日常の取組と事故予防」、「③緊急対応」でございませう。これらを実現するために、次の5ページを御覧ください。

学校での対応といたしまして、それぞれの先生方がしっかりとした役割を担っていただきまして、事故の未然防止、ないしは事故が発生した場合の緊急対応をお願いするものでございませう。

6ページ以降からは、これは平常時の対応についてということで、学校給食の場面、またその他学校生活での場面、修学旅行等の宿泊等を伴う活動における事前の様々な配慮が必要な点、これらを平常時の対応ということで記載させていただいております。

11ページを御覧いただきますと、緊急時の対応についてということで、緊急時のための備えから始まり、12ページにはその場合の対応、そして13ページから14ページにかけては教室、または職員室等に掲示をしていただきたいマニュアル、発生した場合のマニュアルを掲載しております。

16ページ目以降からは、各様式ということで、泉南市、または学校内での情報共有、漏れのないうような形でしっかりと対応していただくための様式をつけております。これらを用いて、平常時から緊急時、そしてその後の事後の対応ということとその学校のみならず、全市的に共有しながら事故を出さないということ強い気持ちをもって取り組んでいきたいと考えております。

本市におきまして、エピペンを保持しているお子様が二十数名おられます。やはり子どもたちや学校の先生方が、それ自体も知らないということは非常にまずいことで、養護教諭だけが知っているということも非常にまずいことだと考えております。全ての先生方がこのガイドラインにのっとなって、子どもたちの命、安全を守る、児童生徒の安全に努めることができる

学校づくりを行っていただくために、このガイドラインを活用していただきたいと思いますと思っております。

報告は以上でございませう。

○古川教育長 ただいまの報告に対し、御質問・御意見等はございませうか。

柳澤委員。

○柳澤委員 中学校給食が始まって年数が経過してはいますが、このガイドラインを出す現在の状況として、泉南市の小中学校で給食に対してこういうふうな食物アレルギーや、こういうところに気をつけてほしいという児童生徒の割合はどのようなものでしょうか。

○古川教育長 岩崎指導課長。

○岩崎指導課長 ありがとうございます。エピペンを所持しているお子様は二十数名と申し上げましたが、食物アレルギーの対応は、クラスに少なからず一人、二人はいらっしゃる状況とお聞きしてはいます。何割程度というのは、またお調べして御報告させていただきます。

○古川教育長 柳澤委員。

○柳澤委員 そうしましたら次回までとして、学校環境の中で食物アレルギーへの配慮が必要な児童生徒の割合はどのくらいなのでしょう。御報告をお願いいたします。

○古川教育長 岩崎指導課長。

○岩崎指導課長 ありがとうございます。以前に比べますと、やはり多くなっている印象はございます。特に給食のメニューで出される牛乳、それから乳製品もはかりですが、限定された食物に対して、アナフィラキシーの症状が一度でも出てしまうと非常に危ないというお子さん

もいらっしやいます。ここも改めて数字、割合として、また調べて御報告させていただきたいと思ひます。

○古川教育長 桐岡教育総務課長。

○桐岡教育総務課長 学校給食を担当している方面から考えますと、今現在、中学校については、アレルギー対応をしています。小学校はアレルギー対応をしておりませんが、その中で自己除去という形を児童にはお願いしている中で、自分が家で確認してきた上で、食べられない物はよけるという子どもさんは多く、30人から40人ぐらいいらっしやると思ひます。

実際、大きくなってアレルギーが治まるというパターンが多いのですが、逆に自分はアレルギーがないと思ひていても、食べた後に激しい運動をしたときに発生する誘発性のアナフィラキシーショックというものがあるようです。そこについては、学校で見守っていくという形をお願いしております、やはり年間1件か2件発生するという報告をいただいております。中学校給食でさえこのような事案が発生しておりますので、今後、小学校給食についてもアレルギー対応を考えていかなければならないため、更に細かい部分での対応が必要ではないかと考えています。

以上、補足です。

○古川教育長 よろしいでしょうか。

藪内委員。

○藪内委員 そうしましたら、食物アレルギーに対して、学校側として、前もって全児童生徒に食物アレルギー検査をすることはできないのですか。

今の話だと分かっていない人もいるとのことですが、発生してから対応するのではなく、先に児童生徒が自分自身に食物アレルギーが発症する可能性があることを事前に分かっている

ればいいのではないかと思ひます。費用がかかりますと思ひますが検査対応することはできないのでしょうか。

○古川教育長 桐岡教育総務課長。

○桐岡教育総務課長 現在は小学校6年生の時点で、中学校に進学する前に、アレルギー対応をするということになっております。一応は、小学校6年生の方全員にアンケートをとって、アレルギーがあるのかないのか、または、ないかもしれないけれどもアレルギー相談に乗ってほしい方というのをアンケートで確認しています。その中でアレルギー対応の相談については、給食センターの栄養教諭の方を中心として相談をし、保護者の方と本人と相談した上で、アレルギーの対応食にするかということを考えております。ただ、その中でも御指摘のとおり、親御さんのほうが普通の給食でいいんだという方もいらっしやいます。そのときについては、給食センターでは、言っていたらすぐに対応食に変更しますという話をしております。給食センターとしては、基本的にはアレルギー対応の食事をお願いしますという方向性で対応を進めていますけれども、今のところ事前に児童生徒全員に食物アレルギー検査をしてくださいとのお願いは、今のところ難しい状態です。

○古川教育長 よろしいでしょうか。

それでは次に、教育総務課から教育委員会会議録の情報公開について報告があります。

桐岡教育総務課長。

○桐岡教育総務課長 それでは、事務局報告の(3)としまして、教育委員会会議の会議録の情報公開について説明させていただきます。

1番、これまでの教育委員会会議の会議録の公開につきましては、内容の精査と確認を行った後、泉南市役所の本館1階の情報公開コーナ

一、それと市立図書館の2か所で紙媒体、冊子にて公開してきました。ただ、会議録の作成と公表につきましては、文部科学省で、議事録の作成公表が努力義務とされておりまして、ホームページ等を利用して公表することが強く求められてきました。

それともう1点、近隣市を見ましても岸和田以南の4市を見ても全ての市においてホームページにて公表されているというような状況になっております。

2番、情報公開場所の追加として、今回これまで紙媒体で公表している2か所に加えまして、泉南市ウェブサイトの「教育委員会会議」のページに会議録のPDFデータを追加したいと考えております。

掲載の日程につきましては、令和3年の3月下旬から下に掲げております表のこれまでの教育委員会会議の会議録をデータ掲載し、今後新たな会議録につきましては、その都度会議で御承認いただいた後、準備が整い次第随時掲載していきたいと考えております。

掲載の形式はPDFのデータとしまして、署名欄は空欄、秘密会の内容は黒塗りしてテキストを削除します。掲載する会議録は平成31年4月の教育委員会会議からとさせていただきます。平成31年分につきましては計10回、令和2年分については15回、令和3年1月の1回ということで、計26回分をまず掲載したいと考えております。

なお、ウェブサイト掲載時のイメージについては、3ページでございます。このように新しいものから上に載っていくように掲載していきたいと考えております。

以上、事務局報告とさせていただきます。

○古川教育長 ただいまの報告に対し、御質問・御意見等はございませんか。

それでは次に教育総務課から3件、まずは令和2年度大阪府泉南市一般会計補正予算(第10号)(教育委員会所管分)について【追加】、そ

して令和3年度大阪府泉南市一般会計予算(教育委員会所管分)について【主な事業】、令和3年度大阪府泉南市一般会計補正予算(第1号)(教育委員会所管分)について報告があります。

桐岡教育総務課長。

○桐岡教育総務課長 それでは、予算関連といたしまして事務局報告の(4)(5)(6)をまとめて報告させていただきます。

まず、事務局報告の(4)令和2年度大阪府泉南市一般会計補正予算(第10号)(教育委員会所管分)について【追加】ということ。これは、令和3年2月定例会の議案第2号として承認いただいた補正予算第10号でその後、追加されたものを掲載しております。

1番、総括としまして、指導課、歳入が960万円、歳出が1,830万3,000円で合計が同額になっております。その詳細につきましては2ページを御覧ください。

2番、歳入として指導課、教育総務費補助金として760万円。これは国からの学校保健特別対策事業費補助金を増額するものでございます。

同じくその下、指導課、幼稚園費補助金として200万円。これは大阪府からの教育支援体制整備事業補助金を増額するものでございます。

3番、歳出として、指導課、細目が新型コロナウイルス感染症対策事業として1,830万3,000円。これはコロナウイルス対策の一環として、ICTのスキル研修、幼稚園のICT環境整備、タブレットスタンド・ホルダー、指導者用のデジタル教科書、補助ベッド等を整備するものでございます。

令和2年度の一般会計補正予算(第10号)(教育委員会所管分)については以上でございます。

続きまして、事務局報告の(5)令和3年度大阪府泉南市当初予算に関する配付資料につきましては、資料1から6まで掲載しております。

まず、資料1、これは一般会計予算（教育委員会所管分）について【主な事業】、資料2が泉南市予算案のあらまし、それから泉南市予算書及び予算説明書【抜粋】につきましましては、教育委員会関係の事項について抜粋したものを資料3から6として配付させていただいております。

今回につきましましては、資料1、教育委員会の主な事業について説明をさせていただきます。資料1を御覧ください。

主な事業についてページをおめくりいただきまして、こちらに一般会計補正予算（教育委員会所管分）について、主な事業を掲げております。歳出をあげておりますので一部説明させていただきます。

まず、歳出の一番上、所管課が教育総務課、細目が施設保全整備事業、小学校分になります。こちらが令和3年の予算額が4,964万2,000円で主なものにつきましましては、信達小学校の下水道切替工事、鳴滝小学校の塔屋屋上防水工事などの工事請負費が2,100万円計上しております。

上から2つ目の給食センター係、小学校給食提供事業、こちらの予算額が1億3,616万7,000円程度となっており、その主なものにつきましましては上の白丸のところですが、各小学校配膳室の工事設計委託費等の委託料を含めて1億557万8,000円を計上しております。

ページ変わりまして2ページ、上から3行目、生涯学習課、事業といたしましては国際的スポーツエリア「SENNAN CAMP」創造事業、令和3年度の予算額が230万円。こちらの主な事業といたしましては、JFA ころのプロジェクト「夢の教室」業務委託料を計上しております。

同じく4行目、生涯学習課の旧青少年センター除却事業、こちらは1,003万円計上しております。事業名のとおり、旧青少年センター除却に伴う設計委託料と除却に伴うアスベスト調査委託料を計上しております。

ページ変わりまして3ページ、上から2行目、生涯学習課、オープンウォーター競技大会開催

事業、令和3年度の予算額が1,188万円、主な事業としましては、オープンウォーター競技大会の開催に係る負担金を計上しております。

その下3行目、同じく生涯学習課、国際的スポーツエリア「SENNAN CAMP」創造事業として1,320万円、主なものといたしましては、マイナースポーツ支援業務委託料とスポーツコミッション設立支援業務委託料等の委託料として1,120万円を計上しております。

ページ変わりまして4ページ、上から2行目、文化振興課、文化ホール指定管理事業といたしまして、3,267万7,000円を計上しております。こちらの主な事業としましては、施設の消防設備修繕等として、需用費408万9,000円を計上しております。

それから同じ4ページの上から5行目、指導課、教育推進事業、令和3年度の予算額が1億2,059万円を計上しております。この主なものについては、需用費で、感染症対策用消耗品、中学校等教科用図書・指導書、中学校用プログラミング教育教材、それと下に書いております役務費でGIGA通信サービス料等を計上しております。

ページ変わりまして6ページ、上から3行目、人権国際教育課、細目として国際教育推進事業【新規】として30万円、こちらは、英検の準会場の実施事務用品費等として新規計上しております。

その下4行目、人権国際教育課、JETプログラム事業、これからは指導費から移行したものでございますけれども、主なものとしてJETメンバー住宅借上料等を計上しております。

次の7ページ1行目、同じく人権国際教育課、子どもの権利に関する条例推進事業として215万4,000円、主なものとして、子どもの権利条例10周年記念事業の消耗品費、その印刷製本費、記念冊子用です。それから10周年記念事業の看板設置等に関する経費を計上しております。

令和3年度大阪府泉南市一般会計当初予算

の主な事業につきましては以上でございます。

それでは最後、事務局報告（6）令和3年度大阪府泉南市一般会計補正予算（第1号）（教育委員会所管分）について御説明します。基本的には、新型コロナウイルス対策事業がメインとなっております。

1番、総括としまして、生涯学習課、歳入が142万4,000円、歳出が274万円。文化振興課、歳入が0円、歳出が328万8,000円。指導課が歳入が0円、歳出が3,652万9,000円ということで、合計が歳入が142万4,000円、歳出が4,255万7,000円となっております。その詳細については裏面を御覧ください。

2番、歳入といたしまして、生涯学習課、社会教育費補助金として71万2,000円。これは国からの子ども・子育て支援交付金を増額するものでございます。

同じく生涯学習課、社会教育費補助金として71万2,000円。これは大阪府からの子ども・子育て支援交付金を増額するものでございます。

3番、歳出といたしまして、生涯学習課、新型コロナウイルス感染症対策事業として213万7,000円。これは留守家庭児童会のICT化推進のためのパソコン、Wi-Fiルーター等の購入費を増額するものでございます。

その下、生涯学習課、青少年センター費、新型コロナウイルス感染症対策事業として60万3,000円。これにつきましては、青少年センターにおいて新型コロナウイルスの感染機会軽減のため、手洗い場の設置修繕工事を計上するものでございます。

文化振興課、図書館及びホール費の新型コロナウイルス感染症対策事業として328万8,000円。これは施設の換気窓の修繕、手洗い蛇口の自動水洗の取替え、消毒機の購入費等を計上するものでございます。

最後、指導課、新型コロナウイルス感染症対策事業として3,652万9,000円。需用費として大型モニターとタブレットを無線でつなぐ機器購入費、委託料といたしまして保育業務等支

援システム構築委託料、教員用ノートパソコンの購入等を計上するものでございます。

以上、予算に関する事務局報告3件の報告とさせていただきます。

○古川教育長 若干補足しますと、1つ目は令和2年度の補正です。今年度分の最後の補正として3月議会に提案している分です。2つ目と3つ目は来年度分の本予算、これは泉南市で一律にマイナスシーリングがかけられております。前年度よりも少し減額し全体の予算としている状況です。令和3年度第1次補正は、教員用のパソコンなどがありますが、そちらは国で令和2年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の第3次補正がありまして、その分を繰越して令和3年度予算に補正しているものでございます。専ら新型コロナウイルス感染症の対策費などが補正で組み立てられ、それを活用し、学校の教育環境の改善にも役立っているというようなものでございます。

ただいまの3件の報告に対して、御質問・御意見等はございませんか。

よろしいでしょうか。

それでは、次に指導課から泉南市立幼稚園開園10周年記念イベントについて報告があります。

岩崎指導課長。

○岩崎指導課長 委員の皆様のお手元にファイルがございますでしょうか。先ほど冒頭に見ていただきました映像ですけれども、あおぞら幼稚園、くすのき幼稚園の開園10周年記念といたしまして、それぞれこのように盛大にイベントを開催いたしました。

併せまして、先ほども百聞は一見にしかずだと思うんですけれども、たくさんの参加をいただきまして、そして市のフェイスブック等でも紹介をいたしております。空高く舞い上がった風船が落下して、子どもたちのメッセージがいろんな方に届き、それが先日まで5通ほど返事

が届きまして温かな交流が行われたということも御紹介させていただいたところです。

それでは報告第2号の事務局報告(7)の資料を御覧ください。

今申しあげましたお便りが5通ほど、滋賀県甲賀市、兵庫県尼崎市、京都府城陽市、それぞれの方々からお返事をいただき、報道等でも紹介をされたところです。

資料2枚目を御覧ください。

このような1通の手紙から、子どもたちの夢と想像はどんどん膨らむというタイトルで、これは個別のそれぞれの内容をまとめたものでございます。135 キロの空の旅ということで滋賀県甲賀市からのお返事、そして次めくっていただきまして、尼崎の工場でお仕事にお手紙がその方の肩の上に舞い降りてきたということのエピソード、それからひな祭りに1日早いプレゼントでしたという、くすのき幼稚園のお手紙が尼崎市在住のご夫婦から届きました。美容師になりたいという子どものメッセージが何と滋賀県日野町の美容師さんにお手紙が拾われたというつながり。そして、京都府城陽市の誕生日の方に届き、心温まる内容のお手紙も届きまして、それを幼稚園にも掲示し、皆様に見ていただいております。本当に感動するというお話でございました。

また最後につけておりますのが、インターネットのニュース記事で、この幼稚園の記念事業の出来事を時事通信社の記者さんに教育長を通じて、我々でお伝えをしたところ、こういった記事で取り上げていただきました。最後のページでございますが、これに関するコメントも非常に感動したとか、すばらしいねというお声もたくさんいただいております。この市立幼稚園の開園10周年記念イベントを通しまして、年度末に心温まる非常にすばらしいお話がありましたということをお報告させていただきます。

以上でございます。

○古川教育長 ただいまの報告に対し、御質問・御意見等はございませんか。

若林先生。

○若林人権国際教育課主幹 失礼いたします。幼稚園担当をさせていただいております若林です。

補足といたしまして、プレスリリースさせていただいた以降、J:COMさんから取材依頼をいただきまして、今J:COMさんとやり取りさせていただいて放送させていただく予定で進んでおります。

ここに記載させてもらっている以降もやり取りが続いております、子どもたちと地域外の交流が進んでおります。

以上です。

○古川教育長 何か御質問・御意見はございますか。

柳澤委員。

○柳澤委員 私の家の近くに幼稚園に通うお子さんがいらっしゃいますが、声が聞こえるたびに、天使の声が聞こえるなと思います。子どもの笑い声とか笑顔というのは何にも代え難い力があるなという感じがします。こういったほっこりするとか、受け取られた方も何かほほ笑ましいことを感じてもらえると記事を見て思いました。コロナ禍を経験して余計にそう思うんですけれども、よかったなと思います。

○古川教育長 ありがとうございます。

ほかにございませんか。

片木委員。

○片木委員 ちょうど幼稚園の10周年ということで、私は10年前に、この開園のときに立ち会ったものですから、本当にそれぞれの10周年が大きな節目になっていいと思います。これも随分前なんですけれども、私の子どもがま

だ幼稚園のときにPTAで関わったことがあります。そして、こういうイベントをしたら、いつまでも子どもの心に残っています。今回、こういう形で10周年事業を企画された教育委員会の皆様、本当にありがたいなと私は思っています。子ども心には大なり小なりずっとこれがいつまでも心に残りますので、本当にいい企画をしていただいたなと思って感謝いたしております。ありがとうございました。

○古川教育長 ありがとうございます。

次に行ってよろしいでしょうか。

それでは、次に日程第5、議案第1号、泉南市教育委員会事務分掌規則の一部を改正する規則の制定についてを議題といたします。

本議案の説明を教育総務課からお願いします。

桐岡教育総務課長。

○桐岡教育総務課長 それでは、議案第1号、泉南市教育委員会事務分掌規則の一部を改正する規則の制定について、説明させていただきます。

今回の規則の一部を改正する規則の制定につきましては、提案理由は、この規則において、指導課の分掌する事務に掲げる「日本体育・学校健康センター」が、この度「独立行政法人日本スポーツ振興センター」に移行したこと、それと同規則中の疑義の裁定について、改正するため、本規則を提案するものでございます。

変更内容につきましては、3ページの新旧対照表を御覧ください。

新旧対照表では、左に改正前、右に改正後としております。第4条、分掌事務のところでは第5項、指導課の分掌する事務は、次のとおりとする。としまして、第1号のノの部におきまして、日本体育・学校健康センターの事務に関すること。とあったのを、今回同じく、独立行政法人日本スポーツ振興センターの事務に関すること。と変更します。

あと一点、第8条、疑義の裁定のところでございますけれども、従来、部、課、図書館、文化ホール、学校給食センター及び青少年センター相互間におけるという表記になっておりましたところ、現在、図書館、文化ホールにつきましては文化振興課、学校給食センターは教育総務課、青少年センターは生涯学習課に統合されておりますため、改正後のように疑義の裁定、第8条、課相互間における権限に関する疑義その他この規則の解釈上疑義が生じたときは、教育長が裁定する。というふうに語句の整理を行うものでございます。

議案第1号の事務分掌規則の一部を改正する規則の制定につきましては、以上でございます。

御審議のほどよろしくお願いいたします。

○古川教育長 ただいまの説明に対し、御質問・御意見等はございませんか。

これは内容の変更ではないということですね。

無いようですので、以上で質問・意見を終了し、議案第1号を採決いたします。

お諮りいたします。

本議案を承認することに御異議ございませんか。

全員異議なしと認めます。

よって、議案第1号は承認することに決定いたしました。

次に、日程第6、議案第2号、招致外国青年の任用、報酬、費用弁償等に関する規則の一部を改正する規則の制定についてを議題といたします。

本議案の説明を人権国際教育課からお願いします。

奥田人権国際教育課長。

○奥田人権国際教育課長 失礼します。議案第2号の説明の前に、「令和3年度JETプログラム国別配置（あっせん）及び来日予定」という

資料を御覧ください。

昨年の12月末に日本がロックダウンして入国が制限されまして、その後、JETメンバーが入ってこられない状況になっています。この間、JETプログラムを所管しておりますCLAIRが各国の大使館等に依頼をしまして、令和3年度に泉南市にあっせんを受けたメンバーの意向調査を実施し、その結果が返ってきております。

現在、あっせんしていただいているメンバーの中で、現在も泉南市に来ていただけるとお声がけいただいているメンバーが22名おります。内訳はCIRが4名です。ALTがこの春4月以降に来ていただける方が13名、それから夏9月以降に来ていただける方が4名、合計17名です。SEAが4月以降に来ていただける方が1名ということで合計22名です。それに今来ていただいているニコラスさんを合わせまして合計23名が来年度、泉南市に来ていただけるという予定になっております。

ただし、緊急事態宣言は本日から解除はされていますが、日本への入国制限はまだ延長するということが国が決めておりますので、そこが解除されてから順次入国できるということになっております。

継続希望者が23名ということで、あと4名、ALTが2名とSEAが2名、あっせんが決まっておりますが、こちらも国に要望をしまして、順次あっせんしていただいて、来年度中に合計27名の配置を完了したいと考えておりますので、よろしく申し上げます。

それでは、議案第2号、招致外国青年の任用、報酬、費用弁償等に関する規則の一部を改正する規則の制定について、御説明します。

提案理由は、招致外国人の報酬等の支払いについて、規定する必要があることから、本規則を提案するものであります。

変更内容ですが、4ページの新旧対照表を御覧ください。

一番大きな変更点は、第8条第3項、改正後に、「報酬は、現金で支払わなければならない。

ただし、参加者から申出があったときには、口座振替の方法により支払うことができる。」ということで、これは労働基準法に書いてあるのですが、こちらが入っておりませんでしたので、労基法との整合性を図るということで記載することになりました。

併せまして、第4項として、「公務について生じた費用の弁償は、報酬に含まれない。」という項を付け足しております。これに伴いまして、第9条でも、前条第6項が前条第8項に変更となっております。

それから、第9章として雑則をつくりまして、第35条、「一般職の職員の給与に関する条例第12号の2の規定は、参加者について準用する。」ということで、これも市の任用規則に合致するものに改正します。

以上です。

○古川教育長 ただいまの説明に対し、御質問・御意見等はございませんか。

よろしいですか。

無いようですので、以上で質問・意見等を終了し、議案第2号を採決いたします。

お諮りいたします。

本議案を承認することに御異議ございませんか。

全員異議なしと認めます。

よって、議案第2号は承認することに決定いたしました。

次に、日程第7、議案第3号、令和3年度泉南市教育重点施策 SEPP2021 についてを議題といたします。

本議案の説明を教育部長からお願いいたします。

岡田教育部長。

○岡田教育部長 失礼します。それでは、1ページ開いていただきまして表紙を御覧ください。

令和3年度泉南市教育重点施策、囲みの中で

す。この重点施策は、泉南市教育大綱及び泉南市教育振興基本計画に基づき、令和3年度に特に力を入れて実施する教育施策をまとめたものです。としてございます。

1 ページおめぐりください。左が2ページ、右が3ページでございます。

2 ページの本文の3行目に、各項目の下には、より具体的に令和3（2021）年度に目指すゴールイメージを記載しているとしております。

四つ大きな柱があり、3ページはそのうちの1つ目、SEPP1、国際化教育でございます。この形式には昨年度からしておりますので、変わったところだけ申し上げます。

黒丸の2つ目、英語検定試験を市内会場で実施、これは昨年も挙げておりましたが、達成しましたので、小学生・中学生とも参加していただきましたので、今後検定受験者が増えることを目指します。次に3つ目、ワールドマスターズの広報の部分ですが、この中にも囲みの中にCIRによるものと、国外からの来客者数の増加を目指すということを挙げております。

それから一番下の写真は、真ん中にALTのニコラスさんの辞令交付直後の写真を入れてございます。

続いて4ページ、SEPP2、ICT教育を御覧ください。

黒丸のGIGAスクール構想の関係ですが、これは囲みの中が全部変わっております。GIGAスクール構想に沿って進めますとしておりましたが、前倒しで進みましたので、ここでは、GIGAスクール構想に沿って整備された1人1台端末や大型モニター、教職員用の機材を活用して、新たな時代の授業を創造するとしております。

次の2つ目、プログラミング教育の推進につきましては、小学校だけだったところ学習指導要領の関係で小中学校としております。

一番下のICT支援人材ですけれども、ここにはGIGAスクールサポーターを明記して、GIGAスクール構想によって導入された機材の有効活用を進めて、学校現場を強力に支援するとい

う表現にしております。

下の写真は小学校の写真ですけれども、大型モニターと各デスクにiPadが置いてあるのが見えるかと思えます。

続いて5ページ、SEPP3、小中一貫教育でございますけれども、ここでは黒丸の2つ目、小中学校再編計画の部分につきまして、泉南市立小中学校再編計画＜複数原案＞ができましたので、住民説明会を開催していくこと、アンケートを実施すること、そして教育問題審議会の答申を経て、最終的に策定していくことを具体的に書いております。小中学校再編計画＜複数原案＞の表紙のイメージ図も載せてございます。

続いて6ページ、SEPP4の教職員研修でございます。こちらでは、黒丸の1つ目、校内研修・校外研修の項目の2つ目ですけれども、教育委員会や各学校が、オンラインネットワークを活用し、校内研修や自己研さんのためのコンテンツを提供し合うことを追加しています。

それから、黒丸の3つ目、ICTを活用した上で、不登校児童生徒への多様なアプローチを研究すること、いじめ・不登校状況の改善を目指すことを挙げております。

一番下、人権教育の着実な推進の部分では、1行目、2行目の部分を、全ての教職員が自らの人権感覚を高めるとともに、あらゆる場面で人権意識を絶えず見詰め直しつつ教育活動を行うなど人権教育を推進するとともに、人権教育に関する研修や研究を着実に実施すると、内容を丁寧に書いております。

最後に、JET青年と連携した多様性に関する教育を推進するとしております。

以上、大きな四つの柱に沿って令和3年度泉南市教育重点施策 SEPP2021 とさせていただきたいと思えます。御審議を賜りますようよろしくお願いいたします。

○古川教育長 ただいまの説明に対し、御質問・御意見等はございませんか。

片木委員。

○片木委員 4番目の教職員研修の不登校の減少なんですけれども、おととしに、泉北地区と泉南地区の合同の研修会がありまして、泉大津市から事例発表ということで、これに関して取組の発表がありました。そこでは、教育委員会だけではなく、例えば不登校の問題は市長部局の福祉担当や、家族などいろいろな問題を引きずっている、問題を大きく抱えている児童生徒が多いため、先生方だけではなく福祉部局とタイアップして、取り組んでいき、やっと実際に減ってきたという事例発表がありました。そこまでやらないと本当はいけないのしょうけれども、問題行動という中に長期欠席なり不登校の問題が出ておりまして、毎年少しずつ増えていると思います。そのため、取組は、教育委員会だけではなく、もう一步踏み込んで、本当に効果を求めるというのであれば、福祉部局とタイアップするなどして、アプローチする必要があり、そこまで考えておかないと、効果が出ていくのではないかと思います。教育委員会の取組に加え、市長部局の関係部局とのタイアップについて、どのようにお考えかお伺いします。

○古川教育長 岩崎指導課長。

○岩崎指導課長 ありがとうございます。片木委員より御指摘いただきました不登校の子どもたちに対する対応については、これまでも大阪府からスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーや子ども自身だけではなく、御家庭、御家族も含めて、支援体制を取って対応させていただいております。福祉部局との連携については、教育委員会といたしましては、教育支援センターつばさの教育相談員につきましては、福祉部局の子ども総合支援センターと兼務をする形で不登校の子どもたちと関わっていただき、アドバイスをいただきながら対応しております。

ただ、研修という視点から行きますと、委員がおっしゃるように生徒指導というところが学校のベースとなります。先生方は、専門家の資格はなかったとしても、子どもたちの日々のささいな変化を見落とさない、見過ごさないという視点は非常に大事だと考えております。福祉部局とはこれまでの関わりを続けるとともに、専門家の方々などのお話を聞ける研修の場は、来年も増やしていきたいと考えております。

私からは以上でございます。

○古川教育長 よろしいですか。

そのほか御質問・御意見等はございませんか。太田委員。

○太田委員 3ページの国際化教育の中に、「子どもの外国語学習などの満足度 90%以上を目指す。」と書いていただいています。先ほど拝見させていただきましたチャレンジテストの英語の結果を見ると、なかなか難しいと正直なところ思います。また、先の見えないコロナ禍の状況の中で、JETプログラムの青年の方たちが来ていただければ嬉しいですが、万が一来日できなかったとしても、先生方の創意工夫で、ぜひ子どもたちに学習の機会をもっと多様なものにしていただきたいです。家庭内でもタブレット端末を利用すれば、外国の方とつながる道が開ける時代になってきています。ぜひ満足度 90%を目指して行ってほしいなと思っております。

よろしく申し上げます。

○古川教育長 奥田人権国際教育課長。

○奥田人権国際教育課長 JETメンバーが来ていない中、昨年度から各学校の外国語指導担当の先生方が中心になって、「ONE SENNAN」という冊子を作成しました。それを基に小学校の先生も授業をしていただいております。巡回指導

している中学校の先生に見ていただくと、その冊子を使って小学校、中学校の先生と一緒に英語の授業ができていますので、非常に指導がしやすいと言っています。この活用がもっと進めば、小学校でもより良い授業ができると思っています。

また、西信達中学校のALTとして配置しておりますニコラスさんについてですが、彼がいることで、子どもたちが頑張っているニコラスさんに英語で話しかけようとする場面が実際にあるようです。JETメンバーを学校に配置する効果は大きいと思っています。まずは全ての学校に1名ずつの配置を目指していきたいと考えております。

以上です。

○古川教育長 全国で市の中で全ての学校にJETのALTを配置している市はあまりないです。各学校を巡回する形が基本です。1つの学校に1人以上ALTがいる箕面市から、2年ほど前にどんな取組をしているのか、お話を聞かせていただきました。JETメンバーがいつも子どもたちと触れ合うわけではないので、ビデオを作成し、毎日モジュール時間と言って15分ずつぐらいの時間を確保してそのビデオを見る取組をしているとのこと。2人いるから2倍というような単純なことではなくて、色々な工夫ができるとしています。昨年度は27人来日すると言っておきながら、1人しか来れなかったのは、大変残念に思いますけれども、来年度に向けて、まず先生方がこんな工夫をしようというような前向きな気持ちに慣れるような、このSEPPで言いますと、4番目の教職員研修については、外国語教育、ICT教育に不得手な先生もきつといらっしゃると思いますので、そういう先生方もこれを試してみたら、明日子どもたちはどんな顔をするだろうというような、わくわくするような授業づくりのお手伝いができればと思い、教育委員会内でも検討しているところです。

その際には、G Suiteを使って先生方が集まらなくても開催できるような研修を行ったり、校内研修を充実させたり、ICT、GIGAスクールサポーターの方々の力添えを得て、外国語教育もICT教育も推進していければなと思っています。

柳澤委員。

○柳澤委員 泉南市に配置されている英語の先生同士の意見交換会は、今までされたことがあるのでしょうか。それぞれの先生の授業の仕方を意見交換することによって、同じ方向を向いて教育することができると思います。

これは取組の一つのアイデアですが、洋画の場面を一場面だけ流して、例えば、「Trust me.」という場面だけでも流すと、子どもたちも映像と言葉で、「僕のこと信じて」という意味の言葉だと理解できると思います。意見交換をすることで、悩んでいることや、画期的で面白いアイデアを共有できると思います。新型コロナウイルスの影響で人数制限はありますが、研修会や情報交換会の中で、どのように授業をするか、アイデアを挙げることによって、先生方の悩みも解決されたら、子どもたちにとってもプラスになっていくのではないのでしょうか。

○古川教育長 奥田人権国際教育課長。

○奥田人権国際教育課長 ありがとうございます。もともと中学校の英語教員の中学校研究団体もありますし、小学校も外国語指導担当者が集まる会議があったのですが、この2つを一緒にして小中学校の先生方が外国語教育について学ぶ研修をする、交流するという場を昨年度から作りまして、その中で先ほどお示した「ONE SENNAN」という指導書を作成しました。

また、小中連携の取組で、小学校に授業をしに行く中学校の英語教員がおります。その教員

が小学校の英語教員と一緒に授業をします。今年度は泉南中学校の英語教員が担当でしたが、おかげで授業を行った3小学校の子どもたちの「英語が楽しい」というポイントが上がったと聞いております。

以上です。

○古川教育長 柳澤委員。

○柳澤委員 ありがとうございます。現実的かどうか分からないですけれども、今、国際化教育で「満足度90%以上を目指す」と書いてありましており、我々教科書選定するときでも採決させていただいているように、各校同じ教科書を使っているわけですから、1学期、2学期、3学期の始まる前に、これからどんな取組をしていこうかをざっくばらんに話す場を設けたら、前向きな意見が出るかなと思うんです。残業などの負担にはならない程度で日程を組んでいただいて、それぞれのやり方を聞くことによって、先生方もできるだけ子どもたちに教えてあげたいという人が来てくれているはずなので、自信を持ってもらえるような、気楽な交流会を泉南市教育委員会独自で開催するような仕掛けをしていただけたらと思います。

○古川教育長 岩崎指導課長。

○岩崎指導課長 現在、ICT担当者がそういったiPad端末を使ってどういった授業が取り組めるだろうかということを、授業でこういうことをしましたよということをG Suiteアカウントのチャットで共有していただいています。先生方がこういう取組をしているというような情報共有をしていただける機会が動いているところでございます。御意見をいただきました内容を、さらに英語、各教科といった形で広げていくという方法を御示唆いただいたのかなと考えておりますので、そういった日々の取組を共有して他の先生のを自分の財産にで

きる、そういった取組を広げていけたらと考えております。

○古川教育長 大事な御指摘だったと思います。今まで役所がよく間違いを犯すのは、書類を配っておけば周知ができるだろうという過ちです。コミュニケーションというのは、相手に伝わって相手が本当に腹の底からこれはやっていったらよくなると思っていけないと、特に教育の分野というのは難しいかと思えます。一堂に会する方法、あるいはインターネットによってオンラインでやり取りをする方法、現在試行錯誤が続いておりますが、大切なことは、柳澤委員がおっしゃったようなざっくばらんに、自分が納得するまでコミュニケーションをとりながら自分のものにして、そして子どもたちに一枚岩で向き合っていくことです。そのためにも手紙を配ったからと言って、このとおりになるとは限らないということも考えてやっていけないといけなかったと思いました。英語の教員だけでなく、ほかの教科の教員も、しっかり新しい時代のコミュニケーションを子どもたちに伝えているわけですから、まず大人が、本当の意味で意味のある新しい時代のコミュニケーションの方法を考えていけないと思いました。いろいろ工夫していきたいと思えます。

柳澤委員。

○柳澤委員 先ほど話したように、「I love you」でも何でもいいのですが、そういった言葉を1日1文覚える仕組みを作り、1年続けると365の会話文のレパートリーが増えていきます。実際に授業をしている日数は仮に280だとしたら、「この1年間で280の会話文を覚えよう」というようなことをテーマにして、取り組んでみるのはいかがでしょうか。もしかしたら3年間で、ニコラスさんとお話ができるようになるかもしれません。そこから派生していく子どもの可能性もあるので、そういうきっかけづ

くりをするのが大人かなと思います。

○古川教育長 またいろいろ子ども今いただいた御意見を踏まえて検討してまいります。

また、先ほどモジュール時間と言いましたけど、お掃除の時間が毎日必ずある学校もありますが、必ずしも毎日やっていない学校も世の中にございまして、毎日やったほうがやらないよりはいいかもしれませんが、学校の限られた時間の工夫を考えて、今おっしゃっていただいたような取組が新たにできればいいですね。今すぐにお約束できるようなことはございませんが、いただいたアイデアも含めて検討させていただきたいと思います。

ほかにこの件でございませんでしょうか。

よろしいですか。

無いようですので、以上で質問・意見等を終了し、議案第3号を採決いたします。

お諮りいたします。

本議案を承認することに御異議ございませんか。

全員異議なしと認めます。

よって、議案第3号は承認することに決定いたしました。

次に、日程第8、議案第4号、泉南市教育委員会事務局職員の処分についてを議題といたします。

泉南市教育委員会事務局職員の処分につきましては、人事に関する案件であるため「泉南市教育委員会会議規則」第8条第1項の規定に基づき、秘密会として議論することを発議します。

議論を公開しない秘密会にするには、「泉南市教育委員会会議規則」第8条第1項の規定により、教育長または委員の発議により、出席委員の3分の2以上の多数の議決を要し、かつ、同条第2項により、討論を行わないでその可否を決しなければならないことと規定されております。

よって、直ちに本件を採決いたします。

お諮りいたします。

泉南市教育委員会事務局職員の処分については、公開しない秘密会により議論することに御異議ございませんか。

全員異議なしと認めます。よって本議案については、秘密会により議論することに決定いたしました。

恐れ入りますが、傍聴の方及び「教育委員、教育部長、教育部参与、教育総務課職員」以外の方は、退席をお願いします。

[Redacted]

[Redacted text block]

○古川教育長 それでは、傍聴の方及び「教育委員、教育部長、教育部参与、教育総務課職員」

以外の方に、再度入室を許可いたします。

次に、日程第9、その他といたしまして、令和2年度国際的スポーツエリア「SENNAN CAMP」創造事業実績報告及び「たてもの御財印めぐり」事業について、生涯学習課から説明があります。

高山生涯学習課長。

○高山生涯学習課長 それでは私からまず、令和2年度国際的スポーツエリア「SENNAN CAMP」創造事業実績報告について御報告させていただきます。

これはかねてから何度かお話させていただいている「こころのプロジェクト」夢の教室でございます。今年度は昨年12月7日から本年2月18日までの間、8日間にかけて市内全中学校の2年生15クラス、539人を対象に実施いたしました。キックボクシング、サッカー、陸上の元チャンピオン、元日本代表の方々に講師をしていただきました。

例年は、実際に来ていただいて、講演をいただいているのですが、令和2年度につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、Zoomを使用したオンライン授業という形で実施しました。

続きまして、「たてもの御財印めぐり」事業についてです。埋蔵文化財センターで御財印めぐりのスタートパックを無料で配布します。

これは泉州地域、泉州9市町の歴史的建造物など15件にいわゆる御朱印というものがありますが、その代わりに御財印というもの、御財印帳をつくりました。それを持って15件を回っていただきます。浜寺公園、堺駅、泉南市であれば男神社、岬町であれば旧岬町立孝子小学校・岬の歴史館、そういった歴史的建造物をめぐります。委託先の大阪府登録文化財所有者の会がデザイナーにお願いしまして、御朱印の代わりに御財印のスタンプを作成しました。それを設置しておりますのでスタンプラリーで回

っていただく形になっております。

この件は、おととい3月20日の読売新聞の朝刊にも報道されまして、インターネットでも閲覧できますので、また見ていただければと思います。

以上です。

○古川教育長 ただいまの説明に対し、御質問・御意見等はございませんか。

よろしいですか。

私もこれを見て昨日、「rojica」に初めて行ってきました。すごくよかったです。こういうことをもっと知っていただけるといいですね。

それでは、次に学校園関連行事の日程予定について、指導課から説明があります。

岩崎指導課長。

○岩崎指導課長 その他(2)学校園関連行事の日程予定につきましてお知らせいたします。

1番目ですが、令和2年度の学校園の卒業(園)式につきましては既に終了しております。

2番目、令和3年度学校園の入学(園)式につきましては、小学校は4月6日、中学校は7日、幼稚園は9日の予定でございます。

なお、新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、入学(園)式とも御来賓の方の招待はいたしません。

3番目、学校園の春季休業期間につきましては、全小中学校・幼稚園ともに3月24日の修了式をもちまして、3月25日から4月7日の春季休業期間、そして4月8日が始業式となっております。なお、新型コロナウイルス感染症の影響は受けず、泉南市立学校管理運営に関する規則どおりの予定となっておりますので御報告いたします。

以上でございます。

○古川教育長 ただいまの説明に対し、御質問・御意見等はございませんか。

無いようですので、次に教育委員会関連の情

報提供について教育総務課から説明があります。

桐岡教育総務課長。

○桐岡教育総務課長 それでは、その他案件といたしまして、教育委員会関連の情報提供4件、報告させていただきます。

まず1点目が、3月12日の西信達中学校の卒業式で行われましたサプライズとして、川嶋あいさんが登場して歌を披露していただいたということが新聞、テレビ等で広く取り上げられました。なお、これについてはインターネットニュースの記事をお配りしております。

2点目、こちら動画で紹介させていただきました。泉南市の観光大使である「ET-KING」さんの楽曲のプロモーションビデオ、ミュージックビデオの撮影が卒業式シーズンに合わせて、メンバーの母校である雄信小学校を舞台として撮影が行われました。なお、現在、そのミュージックビデオは公開されております。

3点目、こちらは、樽井公民館で、防災復興資料展を開催しているんですけども、それにつきまして3月13日土曜日の読売新聞で大きく取り上げられたという情報提供でございます。

4点目、こちらは時事通信社が発行しております「内外教育」という教育専門紙でございます。こちらに古川教育長が、「教育長はこう考える」という記事を投稿させていただきました。それが掲載されている資料でございますので情報提供させていただきます。

以上、4点、報告させていただきました。

○古川教育長 ただいまの説明に対し、御質問・御意見等はございますか。

よろしいですか。

以上で、本日の日程は全て終了いたしました。これまでの報告・議案のほか、御質問・御意見等はございませんでしょうか。

よろしいですか。

無いようでしたら、次回、泉南市教育委員会令和3年第4回定例会の日程について、お諮りしたいと思います。

日程について、桐岡教育総務課長から提案をお願いします。

桐岡教育総務課長。

○桐岡教育総務課長 4月の定例会につきまして、4月19日月曜日から4月22日木曜日までの間で調整したいと考えております。

(日程調整)

○古川教育長 それでは、次回の教育委員会定例会の開催日時は、令和3年4月20日の火曜日の15時からといたします。

以上をもちまして、泉南市教育委員会令和3年第3回定例会を閉会いたします。

ありがとうございました。

署 名 ()

()